

# Small Talk

小学校外国語活動・外国語科講座  
補足説明より抜粋

福島県教育センター

# Small Talkの目的

1 既習の語彙や表現に何度も触れさせる機会を提供する。

これまでは、学習した単元の中でしか触れない語彙や表現が少なくなかった。

2 対話を継続させる方法を身につけさせる。

これまでは、1問1答のような対話がよく行われていた。

# Small Talkの目的

対話を継続させる方法とは

- ・対話の開始 How are you? Hi.
- ・繰り返し Oh! you like driving!
- ・感想・反応 That's good. Really? Sounds nice.
- ・確かめ Pardon? Once more, please.
- ・さらに質問 I want to go to Italy.に対して What do you want to do there/ in Italy?
- ・対話の終了 Nice Talking to you.

教師もこれらの方法を積極的に使って児童に見せることが大切である。

# Small Talkのやり方

英語使用に自信がない先生が実践を始めてみるための手順を示します。

- 1 本時のテーマについて、すでに学習している表現を使って全体に発問する。
- 2 すでに学習している表現を使って教師が自分のことを1つ話す。
- 3 具体例やエピソードなど関連することを付け加える。
- 4 何人かの児童とやり取りをする。  
(以下6年生のみ)
- 5 教師の話から今日のトピックを伝える。
- 6 ペアになってやり取りを行う指示をする。
- 7 児童の疑問の解決を行う。
- 8 ペアを変えてやり取りを行う指示をする。

# Small Talkのやり方

- 1 本時のテーマについて、すでに学習している表現を使って全体に発問する。  
Do you know ~ ? Do you like ~ ? What ~ do you ~ ?などの表現を使ってテーマの導入となる発問を教室全体にする。

本時のテーマ：夏の食べ物

例1 JTE: Do you like ice cream?

例2 JTE: Do you know *natto* ice cream?

例3 JTE: What ice cream do you like?

- 2 すでに学習している表現を使って教師が自分のことを1つ話す。

例1 I like ice cream very much.

例2 I like *natto* ice cream.

# Small Talkのやり方

3 具体例やエピソードなど関連することを付け加える。

例 I like chocolate ice cream. It's very sweet and yummy. I often eat chocolate ice cream on Sunday.

児童にとってなじみのない語彙や表現を用いるときには場面の中で導入する。

例 I often eat ice cream. I like chocolate flavor. "Flavor" means "*aji*" in Japanese. I like chocolate (ゆっくりと) flavor. What flavor do you like? Class, repeat after me. "Flavor."

# Small Talkのやり方

4 何人かの児童とやり取りをする。

4-1 児童に質問をして答えさせる。答えられないときには教師が答える模範を見せてリピートさせる。そのあとでもう一度質問をする。

JTE: Do you like chocolate ice cream? Strawberry ice cream?  
Vanilla ice cream? What flavor do you like, S I ?

例1 S I: Strawberry.

JTE: Good. S I, repeat after me. I like strawberry ice cream.

S I: I like strawberry ice cream.

例2 S I: …

JTE: (自分の胸を手で指し示しながらゆっくりと) I like chocolate ice cream. Repeat. I like chocolate ice cream.

S I: I like chocolate ice cream.

JTE: What flavor do you like, S I ?

S I: I.. like.. vanilla ice cream.

# Small Talkのやり方

4 何人かの児童とやり取りをする。

4-2 児童の答えの主語をYouに変えて共感を示す。

SI: I like vanilla ice cream.

例 JTE: Oh! You like vanilla ice cream.

他の児童の様子から表現の理解が不十分であると判断される場合には、教師と児童のことについて繰り返して表現して聴かせる。

SI: I like vanilla ice cream.

例 JTE: Oh! You like vanilla ice cream. I like chocolate ice cream. You like vanilla ice cream.



# Small Talkのやり方

4 何人かの児童とやり取りをする。

4-3 児童に対して感想やコメントを述べる。

例 Me, too. I like vanilla ice cream, too. That's nice.  
Really? I see.

Noの答えに対しては関連する質問をすると会話が豊かになる。

JTE: Do you like chocolate ice cream?

S2: No.

JTE: 例1 Do you like vanilla ice cream?

例2 What flavor do you like?

4-1から4-3を繰り返して児童一人一人とやり取りを行う。その教師と児童のやり取りを周囲の児童に聞かせることを目的とする。

# Small Talkのやり方

(ここから6年生のみ)

5 教師の話から今日のトピックを伝える。

Today, let's talk about ~ . Today's topic is ~ .

例 Today, let's talk about food in summer.

6 ペアになってやり取りを行う指示をする。

児童の様子を観察し、まだ活動の準備ができていないと判断されるときには、同じ話題で別のものについて手順1から示す。

例 Do you like watermelon? I like watermelon very much. It's very sweet. I want to eat watermelon every day. Do you like watermelon, S3?

# Small Talkのやり方

6 ペアになってやり取りを行う指示をする。

準備ができたら児童どうしてやり取りをさせる。

例 Now start talking in pairs.

7 児童の疑問の解決を行う。

7-1 やり取りをして児童が言い表せなかったことなどを取り上げる。

例1 児童に共通してみられる表現上の問題などを教師が取り上げる。

例2 児童に疑問を挙げさせる。

Do you have any questions?

# Small Talkのやり方

## 7-2 児童の疑問の解決を図る。

例1 全体に返して児童に解決を図らせる。

JTE: How do you say 「冷たくておいしい」 in English?

S4: cold? Cold and yummy.

例2 教師のモデルを示す。

JTE: I will show you. I like ice cream. It's cold and yummy.

例3 他の生徒のモデルを見せる。

JTE: Let's listen to S5. S5, please show us your good demonstration.

# Small Talkのやり方

8 ペアを変えてやり取りを行う指示をする。

前後のペアをpair A（前後の相手をpartner A）、左右のペアをpair B（左右の相手をpartner B）、ななめのペアをpair C（ななめの相手をpartner C）などとあらかじめ決めておくとやりやすい。

例 Change your partner. Talk in pair B. (Talk with your partner B.)

以上、実践を始めてみるための8つの手順を示しました。手順に慣れてきて表現の幅が広がってきた後は、自分なりの進め方をどんどん試してみてください。